

情報通信月間参加行事 実施報告書

行事ID	主催団体	行事形式	行事名	開催日
G002	(一社) 情報通信設備協会関西地方本部	3.ICTセミナー等	AI/生成AI (LLM) 事業への取組みとビジネス活用事例	5月13日 (月)
開催場所		行事参加者数	Webサイト・URL	
大阪市北区堂島浜2丁目1番25号 中央電気俱楽部		60名	https://www.itca.or.jp/	
行事実施概要・アピール等				

◎行事実施概要

【講演会】

『AI/生成AI (LLM) 事業への取組みとビジネス活用事例』

講師：日本電気株式会社 NECデジタルビジネスプラットフォームビジネス開発統括部ディレクター 伊藤 猛氏

【参加人数】 60名

【参加費用】 無料

◎アピール

生成AIを様々な業務に活用するにあたり、日本語大規模言語モデル：LLM(Large Language Model)が開発された。

このLLMを業務で活用するにはカスタマイズや他のシステムとの連携が必須となり、ソフトウェアとしての軽さが求められ、標準的なサーバーでの動作が可能な業務用アプリケーションの開発に至った。

その結果として資料作成時間の50%の削減、議事録作成時間が平均30分から5分に短縮できた事例を含め、

生成AIの特徴や成果を紹介説明、更に紹介事例として、生成AI (LLM) 活用事例として、

ゼネコンにおける遠隔での現場管理システムや自治体でのコロナ追跡システム、

国立大学においてAIと教職員が協力して学生サポートを24時間365日対応するITヘルプデスクの実現などの活用事例が紹介された。



講演者 自己紹介



伊藤 猛 ITO TAKESHI
デジタルビジネスプラットフォーム ユニット
NECデジタルプラットフォームビジネス開発統括部
ディレクター

略歴
新卒でNEC入社後、海外の通信事業者向けネットワークSE、新製品事業の立ち上げ経験を基に、NECグループ海外現地法人に出向し、サービス事業を立ち上げ、NECの事業拡大を推進。

現在は、国内外のお客様に向けて、AI技術を使ったデータ利活用のに従事。顧客データ分析、SCMデータ分析、設備保全データ分析、(大規模言語モデル)活用、それらを実現するために必要なDX、業界横断のAI活用サービスプランニングを推進。

© NEC Corporation 2024. 2024年5月13日 情報通信月間参加行事 実施報告書

